

データ作成ツールvol.3 操作手順書（一部抜粋）

糖尿病性腎症重症化予防プログラム 事業評価のためのデータ作成ツール 操作手順書

1.03 版

令和2年3月

令和元年度厚生労働科学研究補助金
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と
重症化予防のさらなる展開を目指した研究

研究代表 津下一代

本操作手順書を読む前に、手順書（サマリー）をご一読ください。

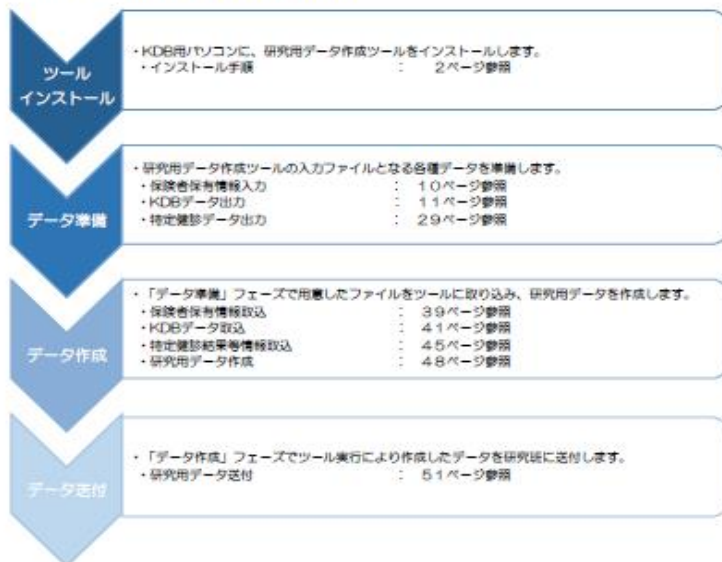
目次

1	研究用データ作成	1
1.1	作業フロー	1
1.2	【データ作成】初回実施作業とツールの起動・終了	2
1.2.1	インストール	2
1.2.2	起動	5
1.2.3	初回のみ実施する作業（保険者番号・保険者名称設定）	5
1.2.4	初回のみ実施する作業（提出用ファイル分割設定変更）	6
1.2.5	終了	9
1.3	【データ準備】保険者保有情報入力	10
1.4	【データ準備】KDB データ出力	11
1.4.1	介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）	12
1.4.2	5年間の履歴	15
1.4.2.1	被保険者管理台帳より出力	15
1.4.2.2	介入支援対象者一覧より出力	19
1.5	【データ準備】特定健診等データ出力	29
1.5.1	特定健診受診者抽出条件登録	29
1.5.2	ダウンロード	35
1.6	【データ作成】保険者保有情報取込	39
1.7	【データ作成】KDB データ取込	41
1.8	【データ作成】特定健診結果等情報取込	45
1.9	【データ作成】研究用データ作成	48
1.10	【データ送付】研究用データ送付	51
1.11	【その他】ツールアンインストール	52
2	カンファレンスシート	53
2.1	カンファレンスシート作成	53
3	メッセージ一覧	55
3.1	各処理共通	55
3.2	保険者保有情報取込	55
3.3	KDB データ取込	57
3.4	特定健診結果等情報取込	60
3.5	研究用データ作成	61
3.6	5年間の履歴対象者一覧作成	62
3.7	カンファレンスシート作成	63
4	ログ情報取得方法	66
5	インプットデータ一覧	67
6	カンファレンスシート作成仕様	68

1 研究用データ作成

1.1 作業フロー

研究用データは以下に示す手順で作成します。



対象者への介入有無等により、研究用データ作成のために準備するデータが異なります。以下に準備対象のデータをまとめています。

対象データ一覧

	保険者保有情報（手入力）				KDBファイル		特定健診
	ファイル				ファイル		ファイル
介入有無	B-1 個人属性 データ	B-2 介入記録 データ	B-3 医療機関連 携データ	B-4 研究証ア ンケート	介入支援 対象者一覧	5年間の履歴	FKAC163
有	○	○	○ (※1)	○ (※1)	○	○	○
無	○	-	-	-	○	○	○

※1 B-3 医療機関連携データ、B-4 研究証アンケートは、ステップアッププログラム対象の保険者のみ入力

各ファイルの作成については、1.3【データ準備】保険者保有情報入力以降の手順を参照してください。

1.2.2 起動

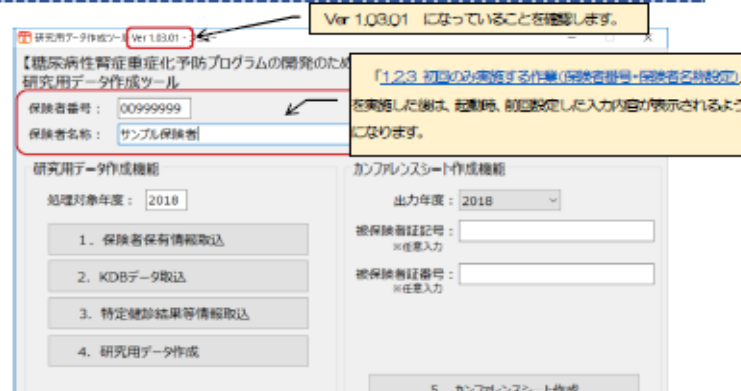
- ① デスクトップにある「研究用データ作成ツール」のアイコンをダブルクリックします。



「研究用データ作成ツール」アイコンをダブルクリック

- ② 「研究用データ作成ツールメニュー」画面が表示されます。

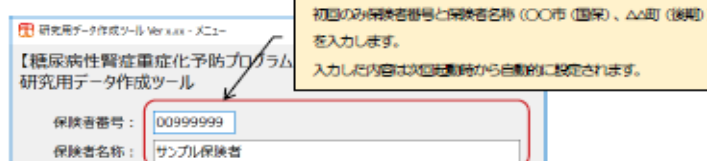
- ・ツール上部にあるバージョン番号が「Ver 1.03.01」となっていることを確認します。
- ・令和元年9月版ツールを初回起動すると、平成30年11月版ツールがインストールされていた場合でも、「保険者番号」「保険者名称」「初回対象年度」が空欄になっていますので、「1.2.3 初回のみ実施する作業（保険者番号・保険者名称設定）」を実施してください。



1.2.3 初回のみ実施する作業（保険者番号・保険者名称設定）

- ① 保険者番号と保険者名称を入力します。

なお、入力する内容は令和元年9月にツールを実行した際と同じにしてください。異なる保険者番号を入力した場合、過去に作成した研究用データの個人特定用IDが変更されてしまい、経年データの結びつきができなくなる可能性があります。



令和元年9月に設定した内容がわからない場合は、次ページの方法で確認できます。

1.4.1 介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)

H29年度以降のファイルを抽出します。

- (1) メニュー画面の「保健事業介入支援管理」ボタンをクリックします。



- (2) 「保健事業介入支援管理」画面が表示されます。「介入支援対象者の絞り込み(栄養・重症化予防等)」ボタンをクリックします。



- (3) 「介入支援対象者の絞り込み(栄養・重症化予防等)」画面が表示されます。

作成年月(年度)を指定し、年齢の条件を40歳以上(上限は空欄)として「確定」ボタンをクリックします。

No.	チェック	絞り込み項目	No.	チェック	絞り込み項目
1	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち10歳以上19歳以下に該当	8	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち10歳以上19歳以下に該当(重複集約の除外)
2	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち20歳以上29歳以下に該当(重複集約の除外)	9	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち20歳以上29歳以下に該当(重複集約の除外)
3	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち30歳以上39歳以下に該当(重複集約の除外)	10	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち30歳以上39歳以下に該当(重複集約の除外)
4	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち40歳以上49歳以下に該当(重複集約の除外)	11	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち40歳以上49歳以下に該当(重複集約の除外)
5	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち50歳以上59歳以下に該当(重複集約の除外)	12	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち50歳以上59歳以下に該当(重複集約の除外)
6	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち60歳以上69歳以下に該当(重複集約の除外)	13	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち60歳以上69歳以下に該当(重複集約の除外)
7	<input type="checkbox"/>	2017年度での対象者のうち70歳以上79歳以下に該当(重複集約の除外)			

設定した条件に合致する対象者が10万人を超えている場合、10万人以下になるよう絞り込み条件を変更してくださいというメッセージが表示されます。その場合は、年齢を40歳～60歳、60歳～の2つに分けるなどしてご対応ください。

1.9 【データ作成】研究用データ作成

1.6 【データ作成】保険者保有情報取込～1.8 【データ作成】特定健診結果等情報取込にて取り込まれた情報を結合し、研究用データ（Excel ファイル）の作成を行います。

(1) 「4. 研究用データ作成」ボタンをクリックします。

- ・本処理を実行する前に、上記の処理「1. 保険者保有情報取込」～「3. 特定健診結果等情報取込」を実行している必要があります。
- ・本処理は完了までに時間がかかる可能性があります。

※事業対象者が多い場合、処理実行中に「応答なし」となることがありますが、画面表示上の問題で、裏では処理が流れているため、何もせずそのまま待ち続けてください。

2 カンファレンスシート

カンファレンスシートを作成する手順を以下に示します。

2.1 カンファレンスシート作成

(1) 「5. カンファレンスシート作成」ボタンをクリックします。

- ・本処理を実行する前に、「4. 研究用データ作成」を実行している必要があります。
- ・本処理は完了までに時間がかかる可能性があります。

- ① カンファレンスシートを出力する年度を選択してください。
※年度が選択できない場合、「4. 研究用データ作成」が未実施です。先に研究用データ作成作業を実施してください。
- ② 必要に応じて被保険者証記号・番号を入力してください。

- ・①で選択した年度の「保険者保有情報入力ツール（B-1 シート）」に記入した対象者の中から、入力した条件に合致した方を出力します。
- ・入力しない場合、「保険者保有情報入力ツール（B-1 シート）」に記入された全員を出力します。

※対象者が多い場合、処理実行中に「応答なし」となることがありますが、画面表示上の問題で、裏では処理が流れているため、何もせずそのまま待ち続けてください。